

きそさきの

ギカイ

新春号
令和6年1月1日発行
木曾岬町議会だより



木曾岬町議会副議長

伊藤好博

使命と責務の自覚



木曾岬町議会議長

三輪一雅

現状維持は後退の表 れ、前進あるのみ

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。
ます。

木曾岬町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

役職が新体制となり7か月が経過としていきます。この間、議会の見える化を推し進めるべく、役場側とも協議を進め動画サイト(YouTube)による、定例会議の一般質問の動画配信を、昨年10月より始めました。

現在は録画のみですが、今後はライブ配信も視野にいれ、どこにいても会議の傍聴ができる仕組みづくりの検討をしているところです。

さて町政としましては、新型コロナウイルスの5類化が決定し、マスクの着用も自由になり、各種イベントが再開しました。

町にも活気が戻ってきましたが、以前のようなところまでは戻っていない印象もあります。今後は地域のつながりを、これまで以上に注視していく必要があると考えています。

それから、急速に少子化が進んでおり、出来得る施策を引き続き行っ

て行くよう町へも働き掛けてはいますが、残念ながら歯止めは掛かっていません。

国の動向でも今後人口が増えることは難しく、各自自治体では如何に維持するかが焦点になります。

税収面では、木曾岬干拓地の開発が進み、企業の誘致も順調で、今年度2億円ほどの税収増にも寄与しています。今後も将来性が高く、南部の開発を進めるべく県にも要望を続けていきますし、企業誘致や防災上の観点からも高速道路への接続道路の新設も求めているところです。

結びに、辰年は活力が旺盛になって大きく成長をする年だとも言われます。

町民の皆様におかれましても、実り多く飛躍の一年となりますことお祈り申し上げますとともに、町議会に對しまして、さらなるご理解を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



龍の切り絵 横井善彦氏作



2番議席

古村 護

精励恪勤
今年も一層励んで
まいります。



1番議席

後藤 紀子

2024年も
ハッキリスッキリ
わかりやすく



5番議席

加藤 真人

住民主役の
まちづくり!



3番議席

鎌田 鷹介

清く
正しく
美しく



7番議席

服部 芙二夫

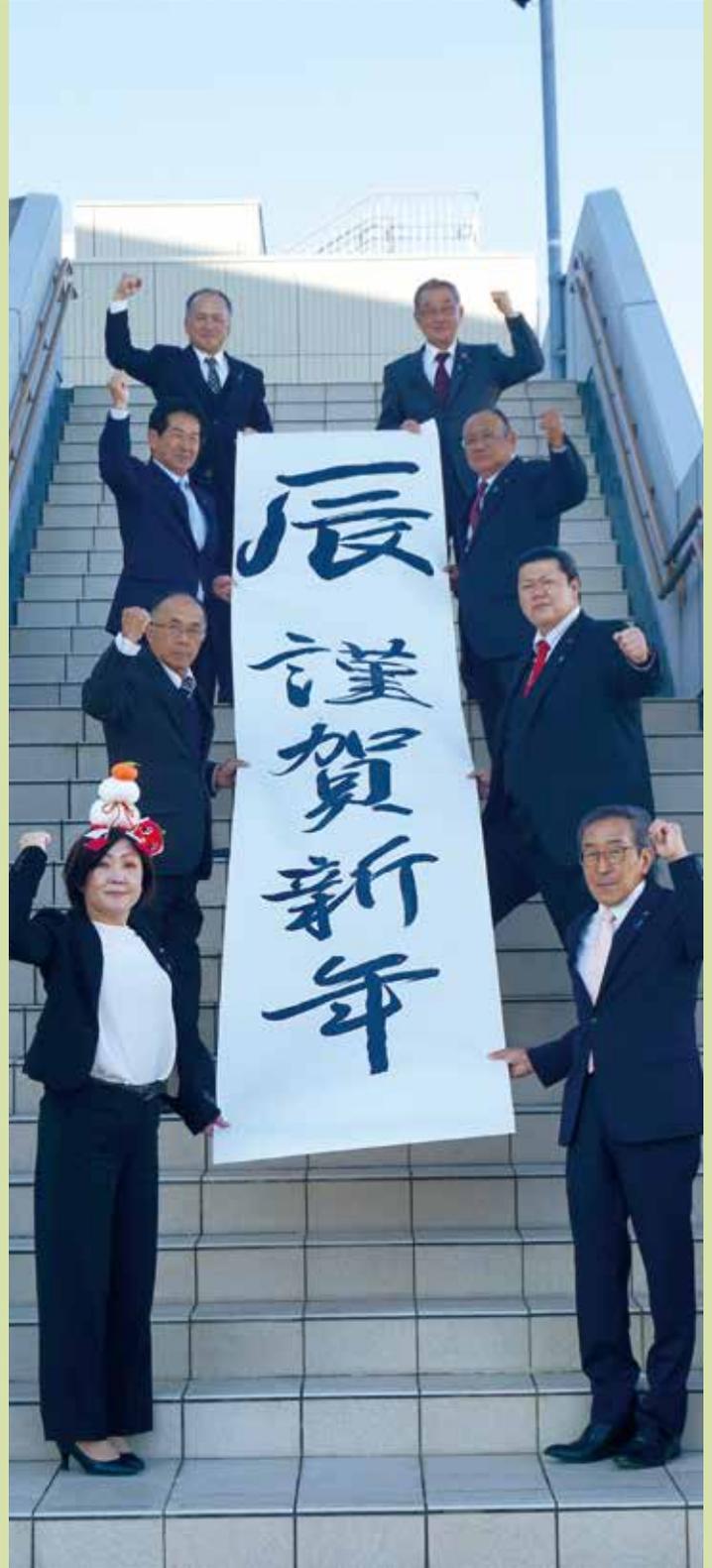
町民の声を大切に
(^o^)



6番議席

伊藤 守

愛する木曾岬町を
守ります



公職選挙法の規定に沿い、
年賀状による新年のご挨拶を失礼いたします。